

**あらかわキッズコール24** ☎0120(536)883  
0～6歳児の育児や病気の相談を24時間お受けします

**平日準夜間小児初期救急医療センター  
をご利用下さい**

診療時間が過ぎた平日の準夜間に、小児を対象とした応急診療を行っています。  
診療時間 月～金曜日、午後7時～午後10時  
\*祝日等を除く  
\*受け付けは、午後6時30分～午後9時30分  
場所 荒川区医師会館1階(西日暮里6-5-3) ☎(3893)1599  
対象 15歳未満の急病者(急な発熱など)  
\*受診の際には、必ず健康保険証、乳幼児・子ども医療証をお持ち下さい  
問合せ 生活衛生課 ☎内線422

**休日診療当番医**

\*受診の際は、必ず健康保険証をお持ち下さい  
\*当番医は変更になる場合があります。確認の上、受診して下さい  
\*小さなお子さんは小児科を受診して下さい

【内科等】  
診療時間(昼=午前10時～午後5時、夜=午後5時～午後9時)  
診療可能科目(内=内科、小=小児科、整=整形外科)

期日	夜	医療機関名	科目	所在地	電話番号
2月21日(土)	○	磯病院	内・小	南千住1-56-10	(3807)8171
	○	山本医院	内	町屋4-8-4	(3895)5365
	○	稲富医院	内	東日暮里6-42-5	(3807)0288
2月22日(日)	○	いなばキッズクリニック	小	南千住4-7-1	(5604)1710
	○	飯土用内科	内	荒川3-23-13	(3891)5858
	○	小沼医院	内・小	町屋6-19-15	(3895)6603
	○	古賀整形外科	整	東尾久3-30-4	(3892)8814
	○	倉岡クリニック	内	西日暮里4-21-12	(5685)5562
2月23日(月)	○	石橋内科歯科医院	内	南千住1-1-21	(3891)0896
	○	西尾久クリニック	内	西尾久6-15-5	(3800)1717
	○	蓮沼医院	内・小	東日暮里6-51-8	(3891)1170

【歯科】午前9時～午後4時(電話受け付け)  
2月22日(日) 磯歯科医院 東尾久5-3-6 (3893)0340

【耳鼻咽喉科】午前9時～午後5時(診療時間)  
2月22日(日) よしの耳鼻咽喉科クリニック 南千住4-7-1 (5850)3379

【眼科】東京都医療機関案内サービスひまわりへお問い合わせ下さい

問合せ  
●荒川区医師会 (3893) 2331  
●荒川区歯科医師会 (3805) 6601  
●東京都医療機関案内サービスひまわり<24時間> (5272) 0303  
●東京消防庁テレホンサービス<24時間> (3212) 2323

**荒川区柔道接骨師会 日曜施術当番表(3月)**

期日	施設名	所在地	電話番号
3月1日(日)	高本接骨院	西日暮里1-11-6	(3802)7119
3月8日(日)	くまくら接骨院	南千住1-22-1	(3801)2102
3月15日(日)	見目整骨院	東日暮里1-6-11	(3802)4044
3月22日(日)	あらい整骨院	東日暮里2-14-4	(6324)3547
3月29日(日)	大村接骨院	南千住3-7-1	(3805)2506

**夫婦や親子関係、離婚や養育費などの相談  
専門相談員による家庭相談**

面接相談 毎週水曜日、午後1時20分～4時  
電話相談 毎週火曜日、午後1時10分～4時40分  
対象 区内在住の方  
予約・問合せ 子育て支援課 ☎内線3814

**ひとり親家庭相談(電話相談)**

毎週水曜日、午後1時～6時  
対象 区内在住のひとり親家庭の方  
相談・問合せ ハイッ尾竹 ☎(3809)6876

**あらかわJAZZオーケストラ  
のメンバーを募集**

プロの指導によるワークショップに参加し、ステージで演奏してみませんか。  
期日 7月18日(土)  
\*7月17日(金)にリハーサルを行います  
会場 日暮里サニーホール  
練習期間 4～7月の日曜日(全10回)  
練習場所 町屋文化センター多目的ホール  
対象 楽器をお持ちで、3年以上の楽器演奏経験者、52人(申し込み順)  
募集パート トランペット、トロンボーン、サクソフーン、ベース、ギター、ピアノ、ドラム(ジャズの演奏経験のある方)  
費用 1万1000円(区内在住の方は、9000円)  
応募方法 町屋文化センター、各区立図書館等で配布するチラシの裏面に必要事項を記入の上、持参、郵送またはファクスで  
\*応募用紙は、ACCホームページ(http://www.acc-arakawa.jp/)からもダウンロード出来ます  
締切り 2月28日(土)必着  
応募・問合せ 〒116-0002荒川区荒川7-20-1町屋文化センター内ACC ☎(3802)7111 FAX(3802)7117

**繁殖期のカラス**  
**にご注意を**  
カラスは、春先から初夏にかけて繁殖期を迎えます。この時期は卵を産み育てるために巣を作り、卵やヒナを守るため、巣に近づく他のカラスや人間を攻撃することがあります。



カラスは、春先から初夏にかけて繁殖期を迎えます。この時期は卵を産み育てるために巣を作り、卵やヒナを守るため、巣に近づく他のカラスや人間を攻撃することがあります。

●**ごみ集積場では**  
カラスの餌になる生ごみを減らし、紙で包む等、外から中身が見えないようにして出しましょう。  
●**ごみ出しのルールを守る**  
決められた時間以外にごみを出すと、餌を長時間放置することになり、カラスに狙われます。  
●**ごみ集積場には防鳥ネットを**  
ネットはめくられないように、下部をしっかり止めて下さい。  
●**無責任な餌付けはしない**  
地域の環境に配慮しない無責任な野生動物への餌付けはやめましょう。餌を屋外に長時間放置すると、衛生上の問題があるだけではないです。

●**巣の材料を放置しない**  
針金ハンガーや木の枝等は、巣の材料になります。不用意に放置しないで下さい。  
●**樹木の剪定を行う**  
三又の枝等は、絶好の営巣場所になります。春先を迎える前に剪定しましょう。  
●**カラスを寄せ付けないために**  
市販のカラスよけ用品の他、必要なCD等をつくる(反射光が近隣の迷惑とならないよう注意)

●**巣の近くで攻撃されないために**  
帽子をかぶる、傘を差す  
カラスは、後方から頭部をかすめて威嚇することが多いので、頭部を保護して下さい。つばの広い帽子や日傘等は攻撃の対象になりやすくする効果も期待出来ます。  
●**棒状のものを突き立てる**  
翼が棒に当たると嫌うため、突き立てた棒の先端から下には飛来しにくいと言われています。  
●**刺激しない**  
高い所から巣を見下ろす、繁殖期の巣に近寄る等の行為は、カラスを刺激することがあります。  
●**カラスの巣がある場合**  
カラスによる威嚇や攻撃等で人に危険が及ぶ場合に限り、その原因となる巣を撤去しますので、ご相談下さい。適切な時期を見計らって行うため、相談から実施までに時間が掛かる場合があります。

●**ホルムアルデヒドによる乳幼児の皮膚障害を防ぎましょう**  
「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律」では、乳幼児(生後24カ月以下)用の衣類等には、ホルムアルデヒドを含んではいけないという規定があります。このため、ホルムアルデヒドが原因で、製造者や販売店が乳幼児の衣類を自主回収することがあります。  
ホルムアルデヒドは、衣類のしわ等を防ぐ目的で使用されますが、高濃度のホルムアルデヒドを含む衣類等に接触すると皮膚が炎症を引き起こしたり、アレルギー症状を起すことがあります。特に注意が必要で、皮膚がチクチクしたりかゆみを感じたりした時は、その衣類の使用をやめましょう。また、皮膚に異常を感じた場合は、かかりつけ医や、皮膚科等の専門医に相談して下さい。

●**乳幼児の衣類等は、なるべく包装された物を購入しましょう**  
他のホルムアルデヒドを含むものからの「移染」を防ぐためにも、商品名をむやみに袋から取り出すのはやめましょう。  
●**下着や乳幼児の衣類等は、他の物と区別して保管しましょう**  
ホルムアルデヒドの移染を防ぐために、乳幼児の衣類等を保管する時は、密閉出来るビニール袋に入れると効果的です。また、たンス等にホルムアルデヒドが含まれている場合があります。お湯に浸してよく絞ったぞうきん等で拭いてから、風通しが良いところで引き出しを開けて乾燥させると、たンス等のホルムアルデヒドを減らすことが出来ます。  
●**新品でも一度洗濯してから使しましょう**  
新しい下着や、乳幼児の衣類、長い間たンスに保管していた衣類等は、一度洗濯してから使しましょう。ホルムアルデヒドは、水に溶けやすく、洗濯することで衣類に吸着したホルムアルデヒドを、ほとんど取り除くことが出来ます。